

明治ホールディングス株式会社

2025 年 11 月 17 日

報道関係者各位

**職場での LGBTQ+への取り組み評価指標「PRIDE 指標 2025」
明治グループ 3 社が最高評価「ゴールド」を 3 年連続で受賞！
株式会社 明治は「レインボー認定」を 3 年連続獲得**

明治ホールディングス株式会社（代表取締役社長 CEO：松田 克也）の事業子会社である、株式会社 明治（代表取締役社長：八尾 文二郎・以下、明治）、Meiji Seika ファルマ株式会社（代表取締役社長：永里 敏秋・以下、Meiji Seika ファルマ）、KMバイオロジクス株式会社（代表取締役社長：高橋 洋匡・以下、KMバイオロジクス）の3社は、一般社団法人 work with Pride が策定した「PRIDE 指標 2025」※1において、最高評価である「ゴールド」を3年連続で受賞しました。さらに明治は、日本社会での LGBTQ+などの性的マイノリティ（以下、LGBTQ+）に関する理解促進や権利擁護において、国・自治体・学術機関・NPO／NGO などとの、セクターを超えた協働を推進する企業を評価する「レインボー認定」※2も獲得しました。

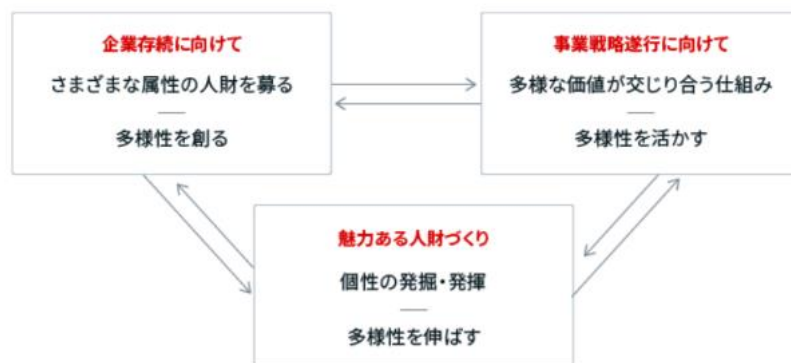
「PRIDE 指標 2025」は、職場における LGBTQ+への取り組みの評価指標です。明治グループでは、2021 年より「明治グループダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンポリシー」を制定し、「明治グループ 2026 ビジョン」の実現、そして日本、世界のお客さまに「食と健康」で一步先を行く価値をお届けするため、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（以下、DE&I）の取り組みを推進しています。今回取得した「PRIDE 指標」については、2022 年より明治にて、2023 年より Meiji Seika ファルマ、KMバイオロジクスにて「ゴールド」を取得しています。また、「レインボー認定」については、明治は今年で 3 年連続の獲得となりました。



明治グループは、赤ちゃんからお年寄りまで、それぞれのライフステージでさまざまな価値観を持つお客さまの気持ちや日々の生活に寄り添うことで、成長を重ねてきました。これからも、多様な背景を持つ人財がイキイキとやりがいを持って働ける環境を整備し、イノベーションや新たな価値を創出することで、持続的な企業成長につなげていきます。そして、人だけではなく社会や地球、すべてが健康である「より良い未来」づくりに貢献してまいります。

■明治グループの DE&I へのアプローチ

明治グループでは「多様性を創る」「多様性を活かす」「多様性を伸ばす」という、3つのアプローチを相互補完することによって、DE&Iを促進し、風土醸成を図っています。



■明治グループの LGBTQ+ への取り組み

1. 明治グループとして賛同を表明

明治グループとして、【婚姻の平等を実現する法制度の実現（Business for Marriage Equality）】および【ビジネスによる LGBT 平等サポート宣言（Business Support for LGBT Equality in Japan）】に賛同表明を行っております。

2. 社内啓発・人事制度の整備・設備対応

DE&I の取り組みの一環として、LGBTQ+ に関する映画上映会や定期的なセミナーの実施、LGBTQ+ 相談窓口の設置、同性パートナーの福利厚生適用を始めとする人事制度の整備、障がい者用や多目的用のトイレの表示を性別に関係なく使用できる表示へ切り替えなどをグループ全体で進めています。

■明治のレインボー認定について

多様な価値観・キモチに寄り添い誰もが楽しめるバレンタインを目指して開発した

「マールパウチダイバーシティパッケージ」を通したコミュニケーション

明治では LGBTQ+ などの多様性を推進する NPO 法人プライドハウス東京（以下、プライドハウス東京）からの意見を参考に商品開発を行い、多様なキモチに寄り添うバレンタインを目指した「マールパウチダイバーシティパッケージ」（以下、マール）を 2024 年 1 月より限定発売し、2025 年 1 月にも期間限定で発売をしています。パッケージには、さまざまな価値観の方々が本メッセージに触れ、共感し、共有していただくことを目指して 5 種類のマルチメッセージを掲

載しました。また、イラストの人々の服には多様性を包摂するシンボルであるプロGRESS・レインボーフラッグの11色をちりばめ、多様性を表現しています。

チョコレート国内シェアトップの企業※3として、相手を思うさまざまなキモチ・価値観が伝わり、誰もが楽しめるバレンタインとなるようにとの考えで実施した以下取り組みが評価され、3年連続のレインボー認定となりました。

- ① プライドハウス東京とLGBTQ+当事者との交流会を複数回実施し、商品開発。
- ② マーブルを活用し社外の方をお呼びした「お菓子ブーケ」イベントを各地で開催（プライドハウス東京との共催）。
- ③ 公益社団法人 Marriage For All Japan にマーブルを提供。
- ④ 新宿二丁目の飲食店へ手書きのメッセージとマーブルを無償配布。
- ⑤ マーブルを活用した社内でのLGBTQ+アライへの啓発活動。



※1「PRIDE 指標 2025」について

2016年に一般社団法人 work with Pride が「LGBTQ+にとって働きやすい職場づくりの実現」を目的に策定した、日本初の職場におけるLGBTQ+などの性的マイノリティに関する取り組みの評価指標です。Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の5つの指標で構成され、点数に応じて、ゴールド、シルバー、ブロンズの3段階で評価されます。

※2「レインボー」認定について

PRIDE 指標では、2021年より日本社会でのLGBTQ+に関する理解促進や権利擁護において、企業や団体が果たす役割や存在感が増していることも視野に入れ、国・自治体・学術機関・NPO／NGOなどとの、セクターを超えた協働を推進する企業を評価する「レインボー」認定を新設しました。「レインボー」認定は、自社単独の取り組みでできる範囲を超えて、他のプレイヤーと力を合わせながら、LGBTQ+の人々が自分らしく働ける職場・社会づくりの実現に中長期的にコミットメントする企業を後押しするものです。

※3 出典

2024年度インテージ社 SRI+

【参考情報】

- ・ 明治グループのダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進について
https://www.meiji.com/sustainability/society_creation/talent/#content-6
- ・ 明治グループ ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンポリシー
https://www.meiji.com/pdf/sustainability/esg/d-i_policy.pdf
- ・ 明治 マーブルパウチ ダイバーシティパッケージについて
<https://www.meiji.co.jp/corporate/diamondstory/project/marblepouchds/>
- ・ 一般社団法人 work with Pride について
<https://workwithpride.jp/>

以上